OT推進チーム

作業療法の学び直し！

作業とは

教育班

田染　佐夏

はじめに

OT推進チーム

作業療法が取り扱う「作業」とは何か？

作業療法士、と名前の一部になっている「作業」。
しかしその実態は非常に捉えにくいですよね。ここで
改めて「作業」ってなんだろう？を考えてみます。
作業がもつ性質や作業の力を知り、活用することで
明日からの作業療法の捉え方が変わりますよ！

様々な作業の定義

OT推進チーム

作業というキーワードには統一された定義がありません。各協会・理論によって範囲が異なりますので、それぞれ確認すると良いでしょう。

それぞれ違いはあれど、作業は人が行う活動であり個人や文化によって意味や価値が異なるものであることがわかります。

各協会の作業の定義	
カナダ作業療法士協会	日常での活動や課題の集まりで、名付けられ、組織化され、個人と文化によって価値と意味が与えられたもの
アメリカ作業療法士協会	日常を通して人がしっかり行う行動で、時間を充足し、人生に意味を与えるもの
日本作業療法士協会	対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す
世界作業療法士連盟	人が自分の文化で意味がある行うことのすべて

参考文献:作業ってなんだろう 作業科学入門 著:吉川ひろみ 医歯薬出版
作業で語る事例報告 斎藤佑樹 医学書院

カナダモデルで捉える作業

OT推進チーム

カナダモデルにおける作業療法の目標は
「意味ある作業に参加する社会の実現」

作業はセルフケア・生産活動・レジャー
の３つの分類に分けられる

人は環境の中に存在し、作業を通じて
環境と関わっていると考える

参考文献:作業療法学ゴールドマスターテキスト第3版　作業学

人間作業モデルで捉える作業

OT推進チーム

人間作業モデルにおける作業療法の目標は
「作業適応を通した健康と幸福の増進」

作業は意志・習慣化・遂行能力という要素によって成り立ち、人に作業同一性・作業有能性をもたらす

人ー環境ー作業は相互に作用しあうと考える

人間作業モデルはアメリカ発祥

参考文献:5W1Hでわかりやすく学べる作業療法理論の教科書

作業科学で捉える作業

OT推進チーム

作業科学は作業療法の基礎学問であり作業を研究する

人は作業的存在だという前提に立っており、作業を行うことで健康と安寧を維持し取り戻すとされている

作業は場所と時間と共にあると考える

参考文献:5W1Hでわかりやすく学べる作業療法理論の教科書

全ての人に公正な作業の機会を！

OT推進チーム

紹介した３つの理論に共通しているのは、
「すべての人に作業参加する権利がある」

これを作業的公正と呼び、疾病や障害をもっていなくても生きづらさや過ごしにくさを感じているすべての人に適応する

時代・国・地域で権利と正義は異なるが、
権利擁護と公正を守ることが作業療法の重要な役割である

参考文献:5W1Hでわかりやすく学べる作業療法理論の教科書

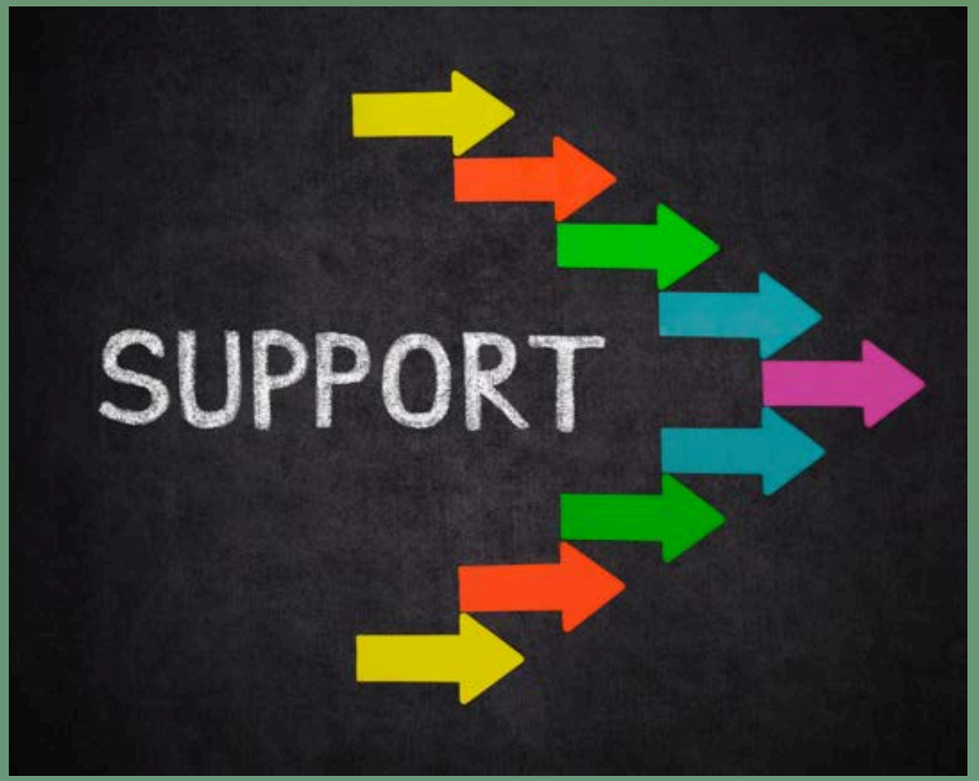
おわりに

OT推進チーム

「自分を生きる」を支援しよう！

作業療法ほどこのテーマに寄り添えるリハビリテーションはありません。作業療法は作業的公正を全ての人に届けるために多様な活躍ができるマインドを持っています。
ぜひ、この専門性を広く活かしましょう！

印西総合病院　作業療法士　田染　佐夏



読んでいただきありがとうございました